



令和6年能登半島地震 文化財復興緊急支援



FOUNDATION FOR CULTURAL HERITAGE AND ART RESEARCH
公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団



文化庁

能登地方で度重なる災害。復興のキーアイテムは“文化財”

2024年1月1日、石川県能登地方を震源とする強い地震が発生しました。
復興に向けて少しずつ歩みを進める最中、9月21日には豪雨が発生。二重被災した地域もあります。
度重なる災害により、文化財も大きな被害を受けました。

文化財は、単なる「過去の遺産」ではありません。
地域の絆の象徴であり、誇りであり、人々の心を支えるアイデンティティです。
能登地方に所在する貴重な文化財を守り、後世に伝えていくために
心のよりどころとなる場所やコミュニティの再建のために
人々の暮らしの中にある文化財の復旧・復興が不可欠です。

社会全体で文化財を次世代へー「文化財サポーター」として応援をお願いします。

寄付方法

郵便局振替、銀行振込、クラウドファンディングでお受けしています。

右のQRコードからクラウドファンディングのページをご覧ください。

郵便振替、銀行振り込みの口座は裏面に掲載しております。



※本プロジェクトへのご寄付は、寄付控除（税制優遇）の対象となります。



【国登録有形文化財】
旧田中家住宅（富山県射水市）

【国指定重要文化財】
中谷家住宅（石川県能登町）

【国指定重要文化財】
白山神社（石川県珠洲市）

【国指定重要文化財】
黒丸家住宅（石川県珠洲市）

社会全体で文化財を次世代へ

皆さんからのご寄附と、寄附をきっかけに生まれた「つながり」が、貴重な文化財を守り伝える原動力に

本事業は、高齢化や過疎化で修理費用を賄うのが難しい所有者が多い現代の日本において、文化財を社会全体で支える仕組みをつくるため、文化庁と文化財保護・芸術研究助成財団などが、官民連携して実施する寄附に基づく助成プログラムです。

今回のプロジェクトでは、令和6年能登半島地震からの復旧と創造的復興に取り組み、個人と文化財との新たな関係性をつくることを目指す意欲のある所有者の方々を支援します。

珠洲市の復興のシンボル・コミュニティ再生と活性化の核として復活させたい

【国指定重要文化財】白山神社、【国指定重要文化財】黒丸家住宅（石川県珠洲市）

珠洲市の人々にとって精神的な支柱ともなっている白山神社と黒丸家住宅。人々が再び安心して集える場所となるために、防災設備を整備するとともに、建物の修繕を行います。

職人のわざ・伝統文化・風習を体感できる交流拠点を再興したい

【国登録有形文化財】旧田中家住宅（富山県射水市）

伝統的日本建築の良さ・日本が誇る職人の技術が残る旧田中家住宅の崩落した土蔵の壁を修繕します。

復旧後の活用方策をしっかりと見定め、少しでも前進したい

【国指定重要文化財】中谷家住宅（石川県能登町）

中谷家住宅の地域・文化活動の復活や活用を促進するための計画づくり、及びその間の緊急性の高い箇所の応急補修工事等に充てる予定です。

寄付の方法は3種類からお選びいただけます。

クラウドファンディング「READYFOR」のページから寄付をしていただけます。

また、クレジットカードなどでの寄付が難しい方のために郵便局と銀行からのご支援もお受けしています。
文化財の救援、そして未来へつなぐためにご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

郵便振替

振替番号
00170-1-499266
加入者名
公益財団法人文化財保護・芸術研究
助成財団

銀行振込

三井住友銀行 上野支店
普通8399622
口座名義
公益財団法人文化財保護・芸術研究
助成財団
※銀行振込の場合、下記財団まで事前に御
連絡をいただけますと幸いです。

READYFOR (クラウドファンディング)

守り伝えられる文化を未来へ
令和6年能登半島地震文化財
復興緊急支援
https://readyfor.jp/projects/90noto_2



これまでに集まっている寄附金と、本年12月以降の寄附募集で集まった寄附金を合算し、来年3月末までに、支援対象の文化財所有者に分配する予定です。

寄附募集

令和6年3月26日～

支援対象の募集

8月26日～9月20日

支援対象の決定

再度の寄附募集

12月2日～

支援金分配

令和7年3月（予定）

公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団

〒110-0007 東京都台東区上野公園12-50
TEL.(03)5685-2311 FAX.(03)5685-5225
<https://www.bunkazai.or.jp/>

文化財サポーターズとは？

日本の文化財を次の世代につなげるために誕生した、官民共創による寄附促進事業です。寄附することを、ゴールではなく文化との新しいつながりのスタートにすることを目指します。

